

# 事務部長挨拶

## ○事務部長 渡邊 一右

4月から事務部長として赴任しました渡邊です。前任地は栃木県の宇都宮大学で、関東内陸部の海無し県から、四国・愛媛県の周りを海に囲まれた島嶼部への転勤となりました。これまでは海を見るには車で数時間かかっていましたが、わずか数分歩くとすぐに海に出るという環境の変化に驚いています。

私は、小学校から高校学校までを山口県の柳井市で過ごしたので、久しぶり（数十年ぶり？）に瀬戸内海に面した場所での生活となります。柳井市からは、松山市までを結ぶフェリー（防予フェリー（旧防予汽船））が就航しており、父親が昔、愛媛県の大学で学生生活を送っていたということもあって、時々フェリーに乗って観光で愛媛県を訪れていたのも、愛媛県は子どもの頃から身近な県でもあります。

今年、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、感染防止の観点から店舗等への営業自粛要請等による経済面への影響のみならず、小・中・高等学校を始め様々な学校においても休校等の措置により、教育面においても多大な影響が出ているところです。本来行われるべき通学した上での通常の授業ができないため、各学校が遠隔授業等で創意工夫をこらしながら、児童・生徒・学生に対して教育が行われています。本校においても、当面、遠隔授業を行うこととなっています。パソコンやスマートフォンを介した遠隔授業は、教員のみならず多くの学生さんが経験したことがないものかと思われますので、機器の操作面そのほかでわからないことなどがあれば、遠慮なく授業担当の先生や学校にお問い合わせください。

高等専門学校での勤務は初めてではありますが、これまでの国立の大学や研究所などでの勤務経験を生かして事務職員一丸となって教員のサポートを行い、微力ながら本校の運営面において尽力していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

